

	18 (月)	19 (火)	20 (水)	21 (木)	22 (金)
1	国語 「図書館の達人になろう」 P30～31を読む。 本を探しやすくするくふう を確かめる。 P44～45「話し方や聞き方 から伝わることを読み、 話し方や聞き方のポイント を考える。 家にある本を読む。(自由 読書) 前に読んだ本から新 しい発見があるかもしれま せん。	国語 「聞き取りメモのくふう」 P41左のけいじ係の連絡を 後で誰かに伝える場合に取 るメモをノーに書く。 P40～43を読む。自分が 取ったメモをP42のメモと 比べて、メモの取り方の工 夫を考える。 iブリ10→答え合わせ	国語 「思いやりのデザイ ン」 P48～49を読む。 P48～49の下段の問 いの答えを考える。 iブリ11→答え合わせ	国語 「アップとルーズで伝え る」 P50～55を読み段落番号 ①～⑧を書き入れる。「思 いやりのデザイン」を参考 に、「初め」「中」「終わ り」を考える。 筆者の考えが書かれた一文 とそれと同じ意味の文を見 つけて線を引く。 iブリ12→答え合わせ	国語 「アップとルーズで伝え る」 p50～55を読む。 ①～⑧の段落がそれぞれ 何について書かれているか を考える。 iブリ13→答え合わせ
	算数 「大きな数」 P18～19を読む。 iブリ5のマルチメ解説を 見る。 3けた×3桁の計算の仕 方、「積」の意味を確認。 たしかめ問題をノートに やる。 iブリ5→答え合わせ	算数 「大きな数」 計ド6→答え合わせ P20を読む。→問題 の答えをノートに書 く。 計ド6→答え合わせ P21まとめをノート にやる	算数 「大きな数」 P22たしかめようを ノートにやる。 P23ふくしゅうを ノートにやる。	算数 「大きな数」 iブリ6→答え合わせ 「わり算の筆算」 計ド8→答え合わせ (わり算の復習)	算数 「わり算の筆算」 P24～28を読む。 iブリ7のマルチメ解説 を見る。 iブリ7→答え合わせ P27、28のたしかめ 問題をノートにやる。
3	理科 「電池のはたらき」 1かん電池のはたらき P28～33を読む。 かん電池の向きと電流の向 きの関係を考える。 iブリ3のマルチメ解説を見 る。 iブリ3→答え合わせ	社会 「水はどこから」 P68～69を読み、下水処理 の働きを確認。 NHK for school小4社会 「よろしくファンファン」 (水をくりかえし使う工 夫)を見て、下水道の仕組 みを確認。 iブリ4のマルチメ解説→iブリ 4→答え合わせ	理科 「電池のはたらき」 2かん電池のつなぎ方 P34～40を読む。 かん電池の数とモーターの 回る速さや豆電球の明るさ の関係を考える。 iブリ4のマルチメ解説を見 る。 iブリ4→答え合わせ	社会 「水はどこから」 P70～71を参考に、 水の流れをノートにま とめる。	理科 「電池のはたらき」 P42～43たしかめよう 学 んだことを生かそうをノ ートにやる。 NHK for school小4理科 「ふしぎエンドレス」(電 気カーの速さのひみつ)を 見て、電池の数とモーター の回る速さの関係について 確認。
	国語 「春の楽しみ」 P38～39を読み、春の 行事にはどのようなもの があるか考える。 行事を一つ選んで、教科 書の例を参考にして、そ の行事をせつめいをノ ートに書く。	国語 漢字の広場1 P46に書かれている漢字 を見て、覚えているか確 認する。 例を参考にして、町の周 りの様子をしょうかいす る文章をノートに書く。	国語 カンジー博士の都道府県 の旅1 P60～61を読み各都道 県の特徴を知る。 地図帳で場所を確かめな がら、①から⑧の都道府 県名を漢字でノートに書 く。	国語 カンジー博士の都道府県 の旅1 P136ローマ字の表で確認 しながら、①～⑧の都道府 県名をローマ字でノートに 書く。(初めの文字は大文 字。kenの前に言葉をつな ぐ印-を入れることもあ る。)例Aomori-ken	国語 漢字の広場2 P66に書かれている漢字を 見て、覚えているか確認す る。 例を参考にして、夏の楽し みを文章にしてノートに書 く。(主語と述語のつなが りや、句読点に気を付け て)
漢字 音読	典 成 教科書P48～49 「思いやりのデザイ ン」 () 回	訓 類 教科書P48～49 「思いやりのデザイ ン」 () 回	順 愛 教科書P50～55 「アップとルーズで伝 える」 () 回	昨 城 教科書P50～55 「アップとルーズで伝 える」 () 回	覚 伝 教科書P50～55 「アップとルーズで伝 える」 () 回
	<p>・早寝、早起きをしましょう。 ・進んで家の仕事を手伝いましょう。</p> <p>・時間を決めて机に向かうようにしましょう。</p> <p>・教科書を読むときは、ゆっくりとていねいに、図やグラフなどもよく見ながら読みましょう。</p> <p>・NHK for schoolを見ることができない人は、教科書を繰り返しよく読んでプリントに取り組みましょう。</p> <p>・縄跳びなど家庭でできる運動を工夫して、体を動かしましょう。</p> <p>≪プリントについて≫ iブリは済美教育センターのホームページで紹介されているコンテンツ 「みんなの学習クラブ」のものです。</p> <p>・分からない問題があってもすぐに答えを見ないで、教科書やiブリのマルチメ解説を見直したりして じっくり考えましょう。</p> <p>・丁寧に答え合わせをして、間違えた問題は、後でやり直しましょう。</p> <p>・学習したプリントは、学校が始まったら提出します。</p>				

